

嵐山 洛の西、松尾の北、法輪寺の後の山也、

龜尾山 嵯峨天龍寺上の山也○中略

雙岡 仁和寺の東の方の岡也

阿太子山 檜原 月輪の里、兩所もあたごのうちの名也、

高雄山 洛の西北にして、あたご山のならびさがの北也、紅葉の名所也、榎尾、檜尾、皆近隣也、

鳴瀧川 仁和寺のおく、ならびの岡の北より流れ出る小河也○中略

衣笠山 是も仁和寺西也

位山 一條より北の通也、衣笠山より未申也、總而帝王の御座所をさして此名有と云説あり、

北野 京より戌亥にあたりて天神の御社有、神社の所に委書り○中略

紙屋川 北野の西也、北より流たる小川也、

平野 北野の西也

ト野 紫野同所か、また歌には紫野のならびのやうに見えなれどもいかゞ、北野のことか○中略

北山 京より戌亥也、衣笠山の近所なり、

船岡野 室町通也、一條より十町計也○中略

小野 若狭の境也、京より四里也、

鞍馬 此山都の北にあたりて、行程三里也○中略

貴船川 くらまの西也○中略

大荒木杜 京とくらまとの間、市原野といふ所に有、鞍馬より六里南也○中略

松が崎 一條より一里計也、賀茂より東也、七月十六日妙法の送り火ともす、

氷室山 洛の北、松が崎より丑寅也○中略